

株式会社 筑波銀行

所在地 つくば市竹園 1-7
業種 銀行業
労働者数 2,010人（男性 1,329人/女性 681人）平成 27年 7月現在



1 行動計画期間

平成 24年 4月 1日～平成 27年 6月 30日

2 行動計画の目標及び取組の結果

【目標 1】子どもの出生時に父親が利用できる制度である「配偶者出産時休暇」の取得率を 65%以上にする。

→（結果） 計画期間内に配偶者が出産した男性労働者 117名のうち、84名が配偶者出産休暇を利用。その結果、取得率は 71.8%になった。

【目標 2】妊娠中及び出産後の労働者に育児関連制度等を周知するため、新たな資料の作成や行内 LAN への掲載を行う。

→（結果） 「仕事と育児の両立サポートガイドブック」を作成、全職員に配布するとともに、「仕事と育児・介護の相談窓口」や「育児休職・介護休職 Q & A」を行内 LAN に掲載した。

【目標 3】女性管理職育成を目的とした女性総合職の情報交換の場となるワーキング委員会の発足、開催を行う。

→（結果） 平成 25年 7月にワーキンググループを組成、定期的にミーティングを開催した。また、平成 26年 8月には、ワーキンググループを発展させた「女性の活躍推進プロジェクトチーム」を設置し、定期的にミーティングを開催している。

【目標 4】大学生等を対象とした「職場見学会」や近隣学校からの「職場体験」の受け入れを行う。

→（結果） 高校生や大学生を対象とした「職場見学会」及び「職場体験」の受け入れを、計画期間中に計 4 回行った。

3 特例認定基準(プラチナくるみん認定基準)に係る主な取組状況

(1) 育児休業取得率

○ 男性の育児休業取得率… 19.7%（計画期間中の育休者 85人/出産者 77人）

○ 女性の育児休業取得率… 100%

（計画期間中の育休者 23人/配偶者が出産した男性労働者 111人）

- (2) 出産した女性の継続就業率… 95.8%
(子の1歳誕生日まで在職の女性労働者46人/計画期間終了1年前までの出産者48人)
- (3) 働き方の見直し(目標と達成状況)
- ・所定外労働削減にかかる目標… 平成26年度下期の全店平均退行時間を19時以内とする
(結果) 全店平均で退行時間が22分短縮され、全店平均退行時間が18:54となった。
 - ・年次有給休暇の取得促進にかかる目標… 平成26年度の平均取得日数を10日以上とする
(結果) 年次有給休暇の平均取得日数は10.3日となった。

次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合一般事業主認定通知書」交付式



株式会社筑波銀行 取締役頭取 藤川 雅海 氏(中央)
人事部主任調査役 磯田 憲一 氏(右)
茨城労働局長(左)